

令和6年度 卒業論文要旨

学 生 氏 名	猪 鼻 ももこ
論 文 タ イ ト ル	新規食品に対するリスク認知と購買意欲の関連 ——食品ハザードの2次元モデルを用いた検討——
要 旨	<p>本研究では、食糧問題や環境問題の解決の糸口となるとされている新規食品3種と、研究のために創作した架空の食品に対し、リスク認知の評価次元である恐ろしさと未知性を計測することで、それらの食品にどの程度のリスクが認知されているのかを調査した。加えて、恐ろしさ・未知性・食品に対する知識の程度のうち、購買意欲に影響を与える要因についても検討した。その結果、本研究で使用した4食品すべてにおいて恐ろしさは購買意欲に負の影響を与えることが示された。しかしながら、知識の程度と購買意欲の間に正の影響がみられた食品と、未知性と購買意欲の間に負の影響がみられた食品は一部のみであった。最後に得られた結果から、購買意欲を高め、新規食品の普及を促進させるためには何が効果的となるか考察した。</p>